
**「初めまして→45分後
ホテル in」を引き出す
”秘密兵器アポトーク”**

解説 PDF 42P

**新宿
ナンパ
大戦争**

◆はじめに：コンサル生にのみ「口伝」していた「神速のアポ展開」を生み出すトークスクリプト

※本書の「最後」に「特別なプレゼント」をご用意しました。必ずお受け取りください

チバです。この度は教材のご購入、ならびに特典にお申し込みいただきありがとうございます。

「45分でホテルイン」という非常識な結果は、どのような作戦と具体的なトークで生まれるのか？

このPDFにて、その疑問の「全て」にお答えしていきます。

アプリやストのアポイントでは、相手に合わせた臨機応変なアポ設計が求められます。ショートカットできる案件、時間をかけなければいけない案件と、すべて適切な対応は変わっていきます。

こちらは私の1500ゲット以上の経験と、コンサル生・モニター生による膨大なトライ・アンド・エラーと効果検証に合格した、文字通り「結晶化されたトーク」です。

教材に記載のスクリプト、そして戦略により、あなたが生み出す成果を劇的に増加させる。活動のクオリティをさらなる高みに押し上げる。

ぜひ本書をご自身のスキルとしてインストールし、いままで以上の「とてつもない成果」を手にしてください。

それでは今回も、最後までお付き合いのほど、どうぞよろしく願いします。

新宿ナンパ大戦争

チバ

目次

第1章 有り得ない神速ショートカットを可能にする「究極の準備&伏線トーク」

- (1) アプリアポ／ストアポ対応！「神速ホ連れ」の全体戦略
- (2) アポは準備が8割！神速を生み出す「最強立地」戦術
- (3) 成功率を左右する「現場判定術」と対処法
- (4) 神速の結果を生み出す「入店前」伏線トークスクリプト

第2章 神速展開を可能にする「入店後神速仕上げ&爆盛り上げトーク」

- (1) 「瞬間爆盛り上げ」を狙う超オープントーク
- (2) 神速で身体距離が縮まる「神業テクニック」
- (3) 具体的な恋愛の話と「ホテル前“伏線”トーク」
- (4) 「爆盛り上げ褒め」からの「一気にお預け」トーク

第3章 ありえない「神速直ホ」を実現！あらゆる危機を回避するホテル前グダ崩しトーク術

- (1) 退店後のベストなふるまいと「真の目的地」移動
- (2) スムーズなコンビニ連れ出しと現場でのトーク紹介
- (3) コンビニでのグダ崩しへの切り返しトーク紹介
- (4) ホテル前最終決戦！伏線回収の「グダ崩しトーク」紹介
- (5) 番外編：負けグダを起死回生で復活させた対処法

おわりに(特典)

それでは早速、実践的なストリートナンパのトークとテクニックを解説していきます。

こちらのPDFは特に、「戦略」「ストラテジー」が重要になってきます。トークスクリプトももちろん重要ですが、必ずその背後にある戦略、準備、店等の立地の活用方法を学んでください。

これらを合わせて習得することで、本書のアポトークスクリプトの威力が何倍にも増していきます。

第一章ではアポの準備として絶対にやるべきこと。待ち合わせてから入店するまでのトークスクリプトを。

第二章ではアポ店での立ち振舞いを。**第三章**では、そこから超神業的にホテルへと連れ出していくやり方を解説していきます。

それでは本編に移ります。

第1章 有り得ない神速ショートカットを可能にする「究極の準備&伏線トーク」

(1) アプリアポ/ストアポ対応！「神速ホ連れ」の全体戦略

本手法はアプリアポ/ストアポ両方に対応しております。

アプリでやりとりしている女性との初アポ。ストリートナンパで声をかけてLINE ゲットした女性との初アポ。

そして、ストリートナンパで声をかけて「連れ出し」した女性に対しての「即日連れ出し（即日アポ）」にも対応しております。

もともと2-3時間のアポを想定していた場合でも、待ち合わせで相手を見た瞬間にこの「45分アポ」戦略に切り替えることも可能です。

ではその戦略の「真髄」は何か？それは、「1軒目は仮の店に行く」というスタンスを採用することです。

1軒目は仮の店で、とりあえず顔合わせをする。お酒を一杯だけ飲む。

そして、超速攻で会話を展開したあと、伏線回収。つまり「もともと行きたかった店に行くために退店する」。

このようなストラテジーで、通常ではあり得ない程の「高速展開」を実現していきます。

それでは、その具体的な「準備」について解説していきます。

(2) アポは準備が8割！神速を生み出す「最強立地」戦術

この戦術の最も重要な土台。それが「1軒目の店」「コンビニ」「ホテル」の位置関係となります。

なぜか？それは45分という短い時間でホテルへ直行するには、スムーズに徒歩圏内で「偶然」を利用して店から店へと移動していく必要があるからです。

それらの距離は、基本的に徒歩「3-5分以内」がマストです。会話を盛り上げてからの「熱」を冷まさないためには、この時間以内で攻めることがベストであるためです。

そして同じくらい重要なポイント。それが「1軒目の店選び」です。

条件は「騒がしくて」「立ち飲みも可能で」「キャッシュオンデリバリー（注文ごとに会計する形式）」のお店であることです。

具体的には、アイリッシュパブ等の形式のバーです。「写真」のような椅子やテーブルがあり、人で賑わっている雑多なバーです。





1 軒目は必ずこのような形式のお店を選んで下さい。なぜか？「一杯飲んだだけで出やすい」ためです。普通のバーや居酒屋だとお通しが出てきてしまったり、一品頼まなければいけない雰囲気がありますが、

これらのバーはもともと「ふらっと立ち寄って、ふらっと退店する」ために設計されているバーです。

さらには、こちら後述しますが、「女性との身体的距離を自然に縮められる」という理由があります。それゆえに「スタンディング形式」のバーと席を採用します。

1 軒目は必ずこのようなバーを選びます。そして、2 軒目である「コンビニ」が徒歩 3-5 分以内にあること。

あるいは、最終ゴールである「ホテル」も 1 軒目から同じく 3-5 分以内であること。これは必須条件ではありませんが、コンビニがちょうどいい場所にならない場合は 1 軒目からホテルまでの距離が重要になります。

ホテルの位置がどうしても 1 軒目から遠くなってしまう場合は、「1 軒目→コンビニ」で 3-5 分、「コンビニからホテル」でまた 3-5 分（合計 6-10 分）という設計も可能です。

コンビニを中継地点として利用することで遠方のホテルにも本書の手法で到達できます。地方等で都合の良いバーがない場合は、こちらの設計も採用してください。

※どうしてもホテル街が遠い場合はタクシーも可能です。その場合は、1軒目かコンビニが「タクシーを拾える大通り」にすぐにアクセスできることが最適条件となります

(3) 成功率を左右する「現場判定術」と対処法

特にアプリアポで多いケースが、待ち合わせ場所で会って「はじめまして」「〇〇です」「じゃあ、お店行きましょうか」という会話をしている時に、『あ、これイケるな』とゲットを確信することです。

とても内気そうだったり、押しに弱そうだったり、気弱そうであることや、服装が露出が多かったり、ちぐはぐだったり（即系の女性は服装のスタイルが統一されておらずちぐはぐな感じであることが多い）と、いかにも「即れそう」な案件に出会うケースがあります。

このような場合は、もともと1軒目でしっかりご飯も食べれるダイニングレストランに行く予定だったとしても、本書の「45分手法」に急遽変更して攻めてください。

逆に、即系だと思ってアポっていたのに「結構お硬い感じ」がする案件が来た場合は、急遽変更してじっくり1-2時間話せるダイニングレストラン等に変更するケースもあります。

とはいえ、下記の手法であればお硬い案件であっても「仮の1軒目」で「判定」ができますので、一旦は本書の手法で攻めていきます。

それ以外のケースでは、アプリアポにありがちな「写真と顔が違う」ケースがあります。

この場合こそ「45分手法」を採用してください。アポは基本的にどんな相手が来ても「ホテル打診」まですることが絶対です。

ただ、予定していた1-3時間の「がつつリアポ」をするには顔が違いすぎる。ちょっと怒りが湧いて、ちゃんと丁寧に口説く気が失せた。その様な場合こそ、本書の手法で超速攻の打診を決めてゲットの白黒を速攻ではっきりさせます。

それ以外にも、アプリアポに乗り気じゃなかったり、面倒だったり、「今日はストがしたいけどアポがあるから仕方なく街に来た」というケースでも迷いなく本書を利用してください。

それでは、実際に「45分手法」で使うトークを次のステップで紹介していきます。

（4）神速の結果を生み出す「入店前」伏線トークスクリプト

アプリやストの準即で待ち合わせた女性と、待ち合わせ場所から歩いているタイミングで使用する、具体的な「伏線」トークスクリプトを紹介していきます。

■アポトークスクリプト紹介1

（待ち合わせ場所から一緒に歩き、目的地であるスタンディングバーの近くに行く）

（バーの入り口で、入店しながらトーク開始）

チバ「あ、じゃあ、とりあえずここで一杯飲もっか」

（とりあえず、というワードをしっかりと伝える）

（入店し、スタンディングの席か、あるいはソファ席ではない椅子のある席を確保する）

（ハンカチや上着等を置き、飲み物を買いに行く）

（ここで伏線を張る）

チバ「じゃあ改めて、初めましてってことで一杯飲もっか」

チバ「でさ、実は、ここじゃない『おすすめのバー』がこの近くにあって」

※パターン1

チバ「そのバーがまだ営業始まってなくてさ（現在時刻が19：30の場合は20：00開店設定にする）」

※パターン2

チバ「そのバーがこの時間めっちゃ混んでてさ（現在時刻が20-21時ごろのピークタイムの場合）」

※パターン3

チバ「初めましてだし、まずはここで一杯飲んで打ち解けてからさ」

チバ「とりあえず仮ってことで、ここで一杯「ビール」（相手がビール好きでない場合は「カクテル」と言う）飲んでこ！」

チバ「じゃ、カンパーイ！」

（※相手女性の年齢により敬語バージョンも可）

（続く）

この場面で上記のような「伏線」トークをすることが、45分手法を成功に導くポイントとなります。

異次元のスピーディーな展開を可能にするには「理由」と「ストーリー」が必要になります。それが、もともと行きたいお店、連れていきたいお店（お洒落なバー・行きつけのバー）

があるのだが、そのお店の営業時間が遅い。（20-21時から営業開始）。

なので、その前に時間を潰すためにこのお店に「仮」で入店した。

あるいは、マッチングアプリのアポイントのため、まだ互いに初顔合わせで緊張をしている。どんな人か分からない。

なので、昼に「アプリでカフェアポ」をするような感覚で、「一杯だけ軽い感じで飲みたい（顔合わせ的な意味で）」というストーリーを設定し、がっつり食事をするようなダイニングレストランでもなく、1回座ったら1-2時間いるのが当たり前な居酒屋でもない、スタンディングも可能なアイリッシュパブに入店した。

このような理由付けとストーリーをこの段階できっちりと説明していきます。

結局、この後に神速会話展開をして、それから一杯だけで退店し速攻で決めにかかりに行きますが、その際の「退店の理由」としてベストなのが上記のトークとなるのです。

それでは、こちらのステップをこなした後の、入店後に一気に会話を盛り上げていくトークを紹介していきます。

第2章：神速展開を可能にする「入店後 神速仕上げ＆爆盛り上げトーク」

（1）「瞬間爆盛り上げ」を狙う超オープントークを仕掛ける

前述のascriptで「とりあえずの店」と設定した後、早速「乾杯後」にトークでロケットスタートを決めていきます。

通常戦略としては「世間話→仕事の話→職場恋愛の話→恋愛の話→深い恋愛の話→性愛の話（下ネタトーク）」と順々に会話のステップをこなしていきますが、45分手法ではこれらを一気にショートカットする秘策を使います。

以下、そちらのascriptを紹介していきます。

■アポトークascript紹介2

（スタンディングバーで、乾杯後）

（マッチングアプリで知り合った設定）

チバ「（乾杯後、少しお酒を飲んで）いやー、お疲れ様！」

チバ「でき、〇〇さん」

（関係性によっては呼び捨てにする）

チバ「実際、最近どう／どうですか？笑」

女性「えっ、どうって？笑」

チバ「いやいや、もう」

チバ「最近ですよ笑」

女性「えー、最近？」

女性「ああ、恋愛ってことですか？笑」

（ここがポイントとなる。※1で後述）

チバ「いやそうだよ！だって互いにまあ、〇〇（アプリ名）
で出会ってここにいる訳じゃん？」

チバ「実際さ、どうですか？他の人とか」

女性「えー、他の人ですか、そうですね、、」

（続く）

このトークのポイントは、※1のタイミングにより、「女性の方からセオリーを吹っ飛ばしていきなり『恋愛の話』を開始させる」ことです。

通常はマッチングアプリのアポでも世間話等からじっくりとアイスブレイクしていきませんが、上記トークだとなんと「世間話→仕事の話→職場恋愛の話」の3つを一瞬ですっ飛ばすことができます。

ここでのコツは、超オープントークである「最近どうですか？」というトークを仕掛けながらも、話題を「恋愛の話」に持っていかせるように「誘導」していることです。

私は「最近」というワードを繰り返しており、アプリで知り合った男女の「最近の話」といったら、恋愛の話しかないでしょ、というスタンスを匂わせて会話を誘導して行っています。

オープントークで相手が「最近？仕事とかですか？」と聞いてくるケースもありますが、その場合は「いやいや、ここに良い男と女がいて」「お酒を飲んでいて」「話すことと言ったらさ」「1つだけですよね？」と、ユーモアを交えながら恋愛の話に誘導していきます。

※こちらについて、出会いがストリートナンパの場合でも有効です。ほとんどの女性がアプリを登録して誰かと会う経験があるため、スト経由の女性にも「最近の出会い」について「アプリで会ったりしてます？」等話題を展開していきます

よくある失敗としては、ここで「いきなりなのですが、他の男性とかと会ってたりって、するんですか？」等、真面目に突然、オドオドしながら恋愛トークを女性に仕掛けることです。

これはかなり減点対象となり、ユーモアも面白さもなければ、個人情報のためあまり言いたくない、という気持ちになります。

しかし、オープントークでのヒアリングとなれば、親友とのちょっとした雑談の導入のようなカジュアルさやフランク

さが含まれ、なごんだ感じから女性も気軽に最近のことを話してくれます。

このように、オープントークにて女性から（実際は男性がかなり誘導しているが）スムーズに恋愛トークに神速で展開していけるようになります。

それでは、次はさらに驚愕の「神速で身体距離を縮めるテクニックと具体的なトーク」紹介していきます。

（２）神速で身体距離が縮まる「神業テクニック」

「最近のこと」をメインピックに設定し、最近アプリで会った男性の話をしたら、ここで「神業」を仕掛けていきます。

早速、以下にトークスクリプトを紹介していきます。

※ストリートナンパで出会った場合も対応可能です

■アポトークスクリプト紹介 3

（アプリで知り合った男の話をしながら）

チバ「いやでもさ、ちょっとこれ見てよ」

（男性がスマホを取り出し、相手の子と出会ったマッチングアプリを起動する ※事前に開いておくとスムーズ）

(速攻でアプリからLINEを交換している場合はLINEのトーク画面)

(女の子とのトーク画面を開き、さかのぼる)

チバ「これ見てよ笑 ○○さんと俺の最初のメッセのやりとり」

チバ「めっちゃ緊張してない？／めっちゃ丁寧じゃない？／めっちゃふざけてない？／ウケ狙ってない？／これめっちゃ笑ったんだけど笑」

(スタンディングのテーブルで、相手の隣に行き、自分のスマホ画面を相手に見せる)

このトークスクリプトの真髄。それは「一気に身体距離を縮められる」ことです。しかも、レベル感としては、通常のアポの「2軒目の後半レベル」です。

トークの内容としては、アプリの場合は相手とのメッセージのやりとりをメインピックに設定します。そして、会うまでにやりとりしたメッセージをネタに「笑い」を取ることを表の目的としてスマホを見せていきます。

会うまでに基本的にメッセージのやりとりは10-20通ほどしますが、その間に2人の共通言語のようなものが出来上がったりします。

趣味が合ってバンドの話でメッセージが盛り上がった場合は、「ここでさ、〇〇がx x x xってバンドのこと話題にしたじゃん?」「それでめっちゃ親近感湧いてさ、なんかメッセージするの楽しくなったんだよね」等のトークに繋げていきます。

その他、相手の絵文字・顔文字がやたら可愛いかったとか、スタンプが可愛い／変／ふざけてる等、実際にネタはささいなもので良いです。

最近どうなの?というオープントークから他の男性のやりとりの話題に移り、そこから「相手と自分」のやりとりに関する話題に移ります。

そのタイミングで、スマホを見せるという口実を使い、スタンディングバーであることも味方につけて女性との身体距離を縮めていきます。

ゲットできた女性から感想を聞くと、「めっちゃ自然に距離近くなっててビビった笑」と言われます。「そういえば私達最初から距離近かったよね笑」と言われたりもしますが、これも実は「ストラテジー」で、狙ってやっています。

ストリートナンパで出会った子の場合は、LINE ゲットしてから会うまでのメッセージをネタにして上記テクニックを実施します。接近したら、スマホは仕舞っても距離感はそのまますをキープしていきます。

そして、その状態で、さらなる具体的な「心理的接近」のための恋愛トークを仕掛けていきます。

(3) 具体的な恋愛の話と「ホテル前“伏線”トーク」

身体距離を縮めて談笑してから、さらに具体的な恋愛トークを実施していきます。

話題としては

- ・アプリで付き合いがあったことがあるか（元カレの話）
- ・付き合いの最長はどのくらいか（中高大・社会人の頃の恋愛の話の引き出し）
- ・付き合う時はどのような経緯で付き合うか（告白される、する、なあなあで付き合う、セックスしてから付き合う、告白してから付き合う）
- ・良い恋愛をしてきたか、悪い恋愛が多かったか（ダメンスを引き寄せるタイプか、地味な男が好きか、周りが草食系か）
- ・元彼との旅行の話（男性と例えば海外旅行に行くほど親密な関係になったことがあるか、そこまで到達したことがないか）

等の話をしていきます。

しかしこれらも序章で、ポイントはここでも「伏線」を張ることです。

■アポトークスクリプト紹介4

(元カレの話をしながら)

チバ「実は俺、『俺からアタックして付き合ったこと』しかなくてさ」

チバ「うーん、なんだろうな、もちろん向こう（女性）からアタックされたりすることはあるんだけど」

チバ「それでスイッチ入ったことが一度もなくて」

女性「うん」

チバ「俺は良いな（タイプだな）って思ったらもうグワって（手を前に突き出すジェスチャーをする）行っちゃうから」
※1

チバ「それで実際に前の彼女とは、x年付き合ってた」

女性「へえー」

このトークの最大のポイントは※1のスクリプトです。

これが、後述する「ホテル前での攻防」の際のトークに効いてきます。好きな子には積極的になる、という人物であるということをごきっちりとお伝えおき、その価値観が決し

て悪いものではなく、恋愛や男女関係のひとつの形であることを伏線として伝えます。

この一言を伝えるために、7割ほど相手の女性の恋愛トークを聞きます。それを聞かないでいきなりこのトークをしかけると、あからさまな感じが出すぎたり、自分語りが強い男性だと思われるためです。

さて、ここから次は店内トーク最後の仕上げのスク립トに移ります。

（４）「爆盛り上げ褒め」からの「一気にお預け」トーク

前回のステップでの恋愛トークから、女性の「モテエピソード」をひとつピックアップします。

例えば

- ・ 職場で上司からガチ告白された
- ・ 取引先の営業の男性から食事に誘われた
- ・ 同期の男の子が自分のことを明らかに好き
- ・ 新宿や渋谷、恵比寿を歩くと必ずナンパされる

等の話題があれば、その中から1つを選びます。

そして、下記のトークを仕掛けます。

■アポトークスクリプト紹介5

(女性が、取引先の男から誘われた話)

チバ「ああ、でもまあ、そうじゃない？」

チバ「誘われると思うよ。だって、〇〇めっちゃ魅力的だから」※1

チバ「(アプリ第一印象/ストの第一印象)でもそうだったし」

チバ「何か惹かれるものがあると思うんだよね」※2

このトークはいわゆる「褒めトーク」であり、それもかなりストレート寄りです。通常であれば「口説き」のフェーズ、つまりアポであれば2軒目、3軒目で使うようなスクリプトです。

これがなぜこの場面で必要なのか？強烈なインパクトをこのタイミングで女性に植え付けるためです。

重要なポイントはここでも「第三者目線」のテクニックを使用していることです。あくまで、恋愛トークの中で、相手がモテる理由が〇〇だからだよ、というように客観的に分析するように相手を褒めています。

そのため、あからさまな感じが一切なく、かつこちらの好意が相手に伝わっていきます。

そして、最大のポイント。ここで「退店」します。

- ・「じゃあ、一杯飲んだし、そろそろ行こっか」
- ・「あ、お酒ないね。じゃあ次行こっか？」
- ・「よし、じゃあ行きますか！グラス空けちゃお！」
- ・「ここ騒がしいから、別のお店行こっか！」

と、「褒めトーク」を炸裂させた直後に退店します。

これが、強烈なお預けとなりインパクトを残します。女性は、先程の褒め言葉の真意や詳細、続きを知りたいと思っています。

そこに、急に退店を促される。もちろん、ここは一杯だけ、という話で入店したが、「その退店のタイミング、今！？」と、不完全燃焼感が強い状態になります。

この状態で退店し次の店に行くことで、相手の心に「続きを話したい」「もっとこの人と居たい」という気持ちを強烈に残した状態を作り上げることができます。

この状態にて。ついに次が最後の章、「仕上げ」となります。

第3章:ありえない「神速直ホ」を実現！ あらゆる危機を回避するホテル前グダ 崩しトーク術

(1) 退店後のベストなふるまいと「真の目的地」移動

前回のステップで会話を良いところで切り上げ、すぐに一軒目のお店を退店します。

ここでキャッシュオンデリバリーのバーを選択したメリットが生きてきます。お酒を飲むたびに先に会計を済ませているので、**会計等の手間がかからず、スピーディーに退店することができます。**

そして、全体の雰囲気としては、次のお店、つまり**男性が元々行こうと思っていたお気に入りのバーに行く、という雰囲気を作り出します。**

実際に街を歩きますが、**この時点での本当の目的地はコンビニかホテル**です。

基本的に上級者以外はコンビニに行くことをおすすめいたします。直接ホテルに行くことも可能ですが、やはり展開が

雑になりがちであることや、女性もステップを踏んでいないためびっくりして思わず拒否したりしてきます。

一軒目のお店を出てからコンビニかホテルに行くまでは、**元々行こうと思っていたバーに行くという設定を守ります。**この時点では、ホテルに行くような雰囲気は相手に伝えないようにします。

それでは、コンビニに行くトークスクリプトを紹介していきます。

(2) スムーズなコンビニ連れ出しと現場でのトーク紹介

一軒目のお店から 3-5 分ほどの近くのコンビニに、**2 人で横並びで歩いて行きます。**

そして、ここからがポイントです。コンビニに近づいたら、コンビニの前で立ち止まり、そこで以下のトークスクリプトを仕掛けていきます。

■アポトークスクリプト紹介

(コンビニの前を通り、立ち止まる)

チバ「あ、そうだ！」

チバ「ちょっと寄ってっていい？寄ってかない？」

チバ「一緒に行こ？」

女性「え、あ、はい」

(コンビニの飲み物コーナーに行く)

チバ「次のとこさ、持ち込み OK だから」

チバ「お酒一緒に買お！」

チバ「何がいい？ほろよい的なやつ？」

(常に主導権を握りながら、どんどん会話を進めていく。決めつけでお酒を選択させていく)

(お酒は1人1本、合計で2本ほど買って、ビニール袋も貰って男性が持って退店する。会話の流れでトッポ等のチョコレート菓子を購入するのも OK)

ここでのポイントは、次のお店が持ち込み OK だという曖昧なトークでお酒を購入することです。

感が良い女性は、この時点でホテルに行くことを察知し、「あ、これはホテルに行く流れなのかな？」と心の中で思うことがあります。※グダ崩し手法を後述します

それ以外の女性は、本当に次のお店が持ち込み OK だと思い、普通についてきてコンビニでお酒を購入します。

基本的にお店の中では、大きなグダは発生しにくいですが。しかしコンビニを出てから、「これからどこに行くの？」などと女性が言うことがあります。

後ほど、これらのグダに対する効果的なトークスクリプトを紹介していきます。

(3) コンビニでのグダ崩しへの切り返しトーク紹介

コンビニの内部、あるいはコンビニを出た瞬間に、相手に勘付かれてグダが発生するケースがあります。

そちらに対するグダ崩しトークを紹介していきます。

■アポトークスクリプト紹介

(コンビニを出た後で)

女性「ねえ、これからどこ行くの？」

チバ「え、持ち込み OK のとこだけど」

女性「もしかしてホテル行こうとしてる？」

チバ「いや、バーだよ！すぐそこ（指を指す）だから、とりあえず行こ？」

（歩を止めず、ホテルの方向に向かう）

コンビニの中で相手の女性に気づかれた場合は、まずはお酒の会計を済ませてしまいます。

コンビニの中で会話をするのはムードもなく難しいため、まずは会計を済ませてすぐにお店の前に出るようにします。

お店の前に出て、女性から上記のトークがあった場合は、必ず歩きながらトークを継続していきます。

もし相手の女性が立ち止まって、立ち話をしなければならない状況になった場合は、後述する「最終的なグダ崩しトーク」を（仕方なくその場所で）実施します。

コンビニの前後では、とにかく話をまともに対応せずに受け流していくことが大事です。最後まで受け流し続けてホテルに入ることができれば最高ですが、この段階でトラブルが発生している場合は、ホテルインする前にどこかでしっかりと立ち止まってトークをする必要があります。

そして、その場所は「必ずホテルの目の前であること」が成功率を高めるポイントです。

この段階では、とにかくホテルの目の前まで移動することを最重要ポイントとして、受け流しながら進めていきます。

（４）ホテル前での最終決戦！伏線回収の「グダ崩しトーク」紹介

ここで最終的なグダ崩しトークを実施します。ポイントは、「トークが成功すれば、相手の気が変わらないうちにホテルの中に入ることができる」よう、ホテルの前でこのやりとりを実施することです。

しかし、もしホテルの前まで到達できなかったり、コンビニの目の前でやりとりが発生してしまった場合は、その場所を最終的な決戦の場所として選択します。

ここでは、以前のステップで紹介したすべての伏線を回収し、相手の女性を口説いていきます。

前回紹介したトークを思い出しながら、以下のトークスクリプトをじっくりと読み込んでください。

■アポトークスクリプト紹介

(ホテルの前、あるいはホテルまでの道のりの歩道で)

女性「え、ホテル？」

チバ「うん、ここでこれ（コンビニのお酒を少し掲げて）飲もうよ」

女性「え、ホテルはちょっと」

チバ「うん、実はさ、」

チバ「俺の中ではもう答えが決まっちゃってさ」

チバ「〇〇が良いなって」

チバ「いや、もともとバーに行く予定だったんだけどさ、でもぶっちゃけ結論変わらないかなって」

女性「うん」

チバ「もう〇〇が良いって思ったから、積極的に行こうって思って」※1

チバ「さっきのお店（1軒目）で話してて楽しかったじゃん？」

女性「え、うん」

チバ「いや、俺もめっちゃ楽しくてさ。話してて相性良いなって。」

チバ「それに、2人で話していてなんかドキドキしたんだよね」※2

チバ「だからさ、店員とかもいない、ふたりっきりになれる所で飲もうよ」

チバ「ほら、お酒買っちゃったしさ！」

女性「えー、どうしよ…」

(ここで初めて、女性の腰や肩に手を回すジェスチャーをして、すっ、と女性をホテルへと誘導していく)

このトークで、**今までのすべての伏線を回収していきます。**

まず、事前のステップの恋愛トークの際に、**自分は気に入った女性や好きになった子には積極的にアプローチする、と言った伏線を回収します。**

今まで好きになった女性には**「全て自分から積極的にアプローチしてきた」**こと、**「相手から好意を持たれると自分は冷めてしまう性格であること」**を伝えます。

相手からのアプローチに関わらず、**自分は自分の気に入った子や好きな子にだけアプローチする**と伝えます。これを一軒目のお店で女性に伝えていたので、つまり、**今「あなたを気に入っている」**いうことを伝えます。

同時に、**「積極的にアプローチすることは決して恥ずかしいことではなく、むしろポジティブなことだ」**と相手に認識してもらいます。

草食系の男が多い中で、自分は気に入った女性には積極的にアプローチすると伝え、**そういう男性の方が自分でも魅力的だと考えている**ことを伝えます。

次の伏線回収は、「あなたと2人で話していてドキドキした」ということを相手に伝えることです。

スタンディングバーの席でスマホを2人で見ているときに、「接近してドキドキしたこと」を相手に想起させます。

このために伏線として接近テクニックを使用しました。実際、マッチングアプリやストリートナンパで出会った女性と、肩が触れ合うほど近くにいとドキドキします。

この伏線を貼っておき、「俺はあなたにドキドキしたし、あなたも多分ドキドキした気持ちだったと思う」という主旨でトークを展開していきます。つまり、2人の気持ちは同じだ、ということ伝えていきます。

自分は「好きな女性には積極的であり、短い時間であってもドキドキした」ことを伝えます。そして、その理由から、「これからまた何軒もバーで話したり、別日にデートして告白するなどのステップ」はもう必要ない、なぜならもう、「あなたが気に入っているという結論が自分の中で出ているから」ということを伝えます。

もう自分の中では「あなたが特別だ」という結論が出ているので、もうゴール(ホテルに行く)しても良いと判断した、と
言うことを相手に伝えていきます。

(そして自分は、相手が自分を気に入っているかそうでないかは問題ではなく、自分が気に入ればきっちりと積極的に攻めていくという性格であることを伝えます)

そしてこれは暗に別の意味も含んでいます。それは、「もうあなたの外見や会話の相性は良いと言う事は分かっているが、体の相性がどうなのかがわからない。だから、それを確かめたい」と言うスタンスを相手に投げかけていることです。

この場合のグダ崩しトークは、直接「体の相性を確かめたいからホテルに行きたい」と言うと、あまりにもあからさまで相手が簡単に切り返しできてしまいます。

そのためベストなのは、直接言葉で言うよりも、そういう風に思っていると言うことを「スタンス」や、「言外のニュアンス」で暗に伝えていく方が効果的です。

これらのことを伝えていくと、相手の心の中に迷いが生じてきます。相手は完全に身体目的というわけじゃなさそうだし、実際にさっきまで話せていて楽しかった。（会話が盛り上がった所で切り上げたため）。

実際に2人でスマホを見ていた時はドキドキしたし、それにお酒も買っちゃったし。

どうしよう。このように女性が悩んでいるタイミングで、ここで最後に、相手の肩や腰などをすっと優しく押すような「ジェスチャー」で、相手にホテルについてくるように伝えていきます。

(ここで無理矢理相手を手で押し込むような事は絶対にNGです！)

(手繋ぎのタイミングはここです。自然にすっと手を出して、相手がつなぎやすくする方法がベストです)

この最後のひと押しをすることで、相手が自責の念なく、すっとホテルに入る結果につなげることができます。

ホテルに入ってしまったら、「ホテルに入ったと言う事は、あなたも俺のことを悪いと思ってなかったってことだよな」と言うトークで、女性の細かいグダを崩していきます。これにより入室後のゲットの確率はかなり高いものとなります。

(5) 番外編：負けグダを起死回生で復活させたトラブルシューティング

それでもホテルの前でのグダ攻防に敗北し、解散しなければならなくなるケースの場合。最後の手段が存在します。

それは、もともと伏線として設定していた自分のお気に入りのバーに、本当に実際に行くことです。

この伏線の優れた点は、実際に1軒目に入店する前から「お気に入りのバーがあって、そこに行きたい」と伝えていたため、ホテルに行けない場合は「じゃあ、そのバーに最後と一緒にいこう」という話を自然に開始することができることです。

そしてそこで、改めて相手の女性を口説きます。

「さっきは申し訳なかった、自分があまりに積極的すぎて、君の気分を悪くさせてしまったと思う。でも、自分はどういう人間だということを知って欲しい。」

「いままでそうやってたくさんの女性と触れ合ってきたし、自分が好きだと思う女性や、気に入った女性はそんなに人生の中でも遭遇しないから、気に入ったり特別だと思った女性には、自分から絶対にすぐに積極的にアプローチするんだ」と正直に伝えていきます。

そして先ほどホテルの前で立ち話をしていた主旨を、あらためてバーで時間をかけて相手に伝えます。一緒に話していて楽しかったこと、恋愛の話が面白かったこと、スマホを一緒に見てドキドキしたこと。

自分が積極的すぎて、あなたを少しだけ気分を悪くさせてしまったこと。

これらのトークに加えて、互いの過去の恋愛の話や、失恋の話。このように、恋で何かしら失敗をしてしまった話などをします。この際は傾聴の姿勢もかなり多用し、1軒目の時とは違い高速展開ではなくじっくりと時間をかけて話していきます。

1時間ほどを目安にトークし、そこからなごみが最高潮になったと判定したらバーを退店します。そして、ここで必ず「もう一度」ホテルに誘います。

打診のないアポは意味のないアポです。サッカーの試合に出てシュートを打たないこと、野球でバッターボックスに立って一度もバットを振らないことと同じです。

やっぱり、僕はあなたのことをいいなって思う。もう1時間話して、改めてそう思った。そして、自分はやっぱり積極的に恋愛していきたい。

このような口説きトークで、女性も「さっきはびっくりしたけど、でもあなたの気持ちがよく分かったから」「伝わったから」という雰囲気、2度目のホテル連れ出しに対してグダなくOKしてくれる起死回生ケースが結構存在します。

もちろん、これは手間のかかる作業であり、もう気分的にアポを破棄して「ストリートナンパがしたい」と思ったらストを優先して良いです。

他のマッチングアプリアポを優先したり、正直案件があまり自分の好みでない場合は、最初のホテルへの連れ出しの直後で「解散」しても良いです。

しかし、相手の女性がかなりお気に入りだったり、どうしてもその日にゲットしたい場合は、これらのテクニック、ストラテジー、トークスクリプトにて、逆転のチャンスを実現していくことが可能になるのです。

おわりに

最後までお読みいただきありがとうございます。

こちらの pdf は、「地蔵特効薬」で鍛えたあなたの対女性トーク能力を存分に活かし、「神速展開」という異次元の結果を出すためのストラテジーとなりました。

しかし、こちらを使いこなすためにも、ぜひ基礎となる「地蔵特効薬」のプログラムをしっかりと実行してください。

そして、本書を最後まで読んでくださった方へのプレゼント。

■枚数限定！「7,000円引きクーポン」をお渡しいたします。

- ・自分の口説きを「上級者・凄腕・百戦錬磨クラス」にさらに押し上げたい
- ・ナンパトークをさらにゴリゴリに強化したい
- ・界隈にあるギリギリの手法を集めた裏技辞典のようなものが欲しい

このような方に向けて、本 Tips 購入者限定で、特別に「緊急 TIPS クーポン」を枚数限定で下記に記載します。

【枚数限定】チバのトーク教材【7000円割引】クーポン

※クーポンのコピペ用 URL はこちら

<https://chi-secret.com/post-1747>

<究極の口説き（200トーク）7000円引き>

U9RXPQL8

<https://tips.jp/u/secret-wars/a/KAY5G0cs>

<フルコンプリートパッケージ 7000円引き>

K8PRYALX

<https://tips.jp/u/secret-wars/a/gbzWfvLL>

<禁断の AKM トーク 7000円引き>

V8JB6WYQ

https://note.com/sn_wars245/n/n41f3df9b426c

さらに気合いを入れてナンパ・口説きを学びたい方。

精力的に活動したい方。

一気に良質なインプットを実施したい方。

上記により、さらなるステップアップを実現させてください！

それでは、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

チバ